

より近く より深く より前へ

MONTHLY ZEN-NOH GUNMA



県本部通信

2

2018 February
No.190



群馬県のマスコット
「ぐんまちゃん」
許諾第28-181111号



私たち全農グループは、**生産者と消費者を
安心して結ぶ懸け橋**になります。

私たちは「安心」を3つの視点で考えます。

- 営農と生活を支援し、元気な産地づくりに取り組みます。
- 安全で新鮮な国産農畜産物を消費者にお届けします。
- 地球の環境保全に積極的に取り組みます。

事業のうごき②

JA群馬担い手サポートセンター

- JA生産販売計画の実践支援
- 営農指導機能強化支援
- 農業経営管理支援
- 法人等担い手支援
- 出向く営農支援体制の強化と活動支援
- JA担当者の人材育成支援
- JAの野菜振興取組支援
- 農産物の安全・安心対策
- 園芸作物生産実証農場の運営

畜産農産部

酪農畜産課

- 生乳の計画生産の推進
- 初妊牛導入推進
- 素牛導入推進
- 種豚導入推進
- 渋川家畜市場若齢子牛の集荷推進
(優良ET卵産子の活用促進)

米麦特産課

- きのか種菌・種駒推進
- こんにゃく荒粉・精粉入札販売推進

園芸部

園芸販売課

- 共計ほうれん草販売 (周年)
- 共計チンゲンサイ販売 (周年)
- 共計味にら販売 (周年)
- 共計上州ねぎ販売 (2月末日迄)
- 共計春菊販売 (3月上旬迄)
- 共計土ねぎ販売 (3月中旬迄)
- 共計白ねぎ販売 (3月末日迄)
- 共計ブリックスナイン販売 (6月末日迄)
- 県統一規格共計きゅうり販売 (7月末日迄)

販売促進課

- 春野菜販売促進
- もやし類・加工野菜販売促進
- 花き販売促進

園芸資材課

- 春用出荷資材予約推進
(ほうれん草・きゅうり・山うど・ふぎ他)
- 低コスト段ボール
(AKライナー・ショートフラップ化) 推進

- 平成30年産青果物段ボール予約推進
- 温床資材予約推進(農ビ・トンネル資材・マルチ他)
- 春まき用野菜種子推進
(ほうれん草・枝豆・とうもろこし他)

生産資材部

花木流通センター

- 花木流通センターの売出し・フェア
2月16日(金)～19日(月) 春一番園芸フェア
- 愛菜館の売出し・フェア
2月8日(木)・18日(日)・28日(水)
8の日お米フェア
2月7日・14日・21日・28日(水)
毎週水曜日 精肉全品2割引き

肥料農薬課

- セルフブレンド推進
- 蒟蒻肥料農薬推進
- 茎葉処理除草剤大型規格推進
- バンカーシート推進
- 果樹農薬推進

生活部

生活課

- 太陽光発電推進 (周年)
- 仕込み味噌推進 (10月～3月)
- 蔵出ししいよかん・せとか・木熟ポンカン推進
(1月～2月)
- デコポン推進 (2月～3月)
- 生活課食品提案会 (2月23日(金))

葬祭総合課

- 会員獲得募集の推進
- 生花利用拡大運動 (周年)

施設住宅課

- 賃貸アパート・個人住宅推進 (周年)
- カクイチ物置・広スペースハウス推進 (周年)
- 住友不動産(株)「新築そっくりさん」推進 (周年)

自動車燃料部

石油課

- オイルキャンペーン (2月～5月)



JAアシストホールたかさき寄せ植え講習会

■お正月用寄せ植え作り 出来栄えに満足

12月20日(水)、JAアシストホールたかさきにおいて「寄せ植え講習会」が開催され、JAたかさき女性会やねりん倶楽部の会員約150名が参加しました。今年、百両・ガーデンシクラメン・葉ボタン・サクラソウなど6種類の苗を使用。花木流通センター職員の説明に続き、各自お正月らしい素敵な寄せ植えを作成しました。完成した作品を前に、参加者からは「豪華なもののできたので、玄関に飾ります」と嬉しそうな声があがりました。



JGAP指導員基礎研修会

■JGAPの必要性について学ぶ

12月21日(木)、22日(金)、JA群馬担い手サポートセンターは、JAぐんま研修センターで「JGAP指導員基礎研修会」を開催し、JA関係者47名が出席しました。研修会では、アジアGAP総合研究所より講師を招き、JGAPの実践講座と基準文書の解説、総合規則についての研修を行いました。研修終了後に実施する持ち帰り試験の合格者は、JGAP指導員資格を取得します。指導員は今後、JGAPの実践に向けた取り組みを支援します。



新年祝賀会

■新たな決意で新年スタート

1月4日(木)、平成30年の仕事始めにあたり「新年祝賀会」が執り行われ、各連合会の役職員等約400名が出席しました。大澤会長は「安心・安全な農畜産物の安定供給、JAの安定的な経営、組合員の安定的な暮らし、そしてJA自己改革、平成30年は、その継続に取り組みたい。JAグループが一丸となって取り組みを継続し、今後も農家組合員から信頼され、地域に必要とされるJAグループ群馬を目指し、自己改革の取り組みをさらに加速して参ります」と挨拶し、一致団結して挑む決意を新たにしました。また、県選出国会議員も一堂に会し、さらなる農業振興へ向けた抱負を語りました。



焼肉あぐり野田宿庵をお披露目

■事業集積モデル完成

12月より「焼肉あぐり野田宿庵」がJAファーマーズ野田宿店の隣接地で営業を開始しました。1月11日(木)、県下JAの方々にも幅広くご利用いただくようにお披露目会を開催しました。また、同店には、「あぐりフードファクトリー」が併設され、肉類などの下ごしらえや調理の一部をまとめて行い、群馬県内の焼肉店に配送します。専門技術が必要なお肉の成形作業やカット作業、オリジナルのタレの仕込みを一括して行うことで、店舗厨房内の作業が軽減化され、店舗運営の効率化につながります。味の安定化、均質化が可能になるほか、新たなメニュー開発を実施し、各店舗の顧客満足度向上を図ります。

自己改革の取り組み状況を説明

12月22日(金)、「JAグループ群馬の取り組みに関する会長記者会見」が行われ、各連合会の役職員等が出席しました。会見では、一昨年11月に開設した園芸作物生産実証農場の1年間の取組実績などを報告しました。群馬県が示すキュウリ収量の経営指標は、10アール当たり22tに対し、同農場では39tという成果を挙げることができました。大澤会長は「この成果をいかに県内生産者や産地を支えるJA担当者まで伝えるかが重要である。今後も積極的な視察の受入や新規就農者の実践研修の場としても活用し、平成32年度末には、キュウリの高収量技術を県内作付面積の30%まで導入していきたい」と意気込みを語りました。



▲ 記者会見をする大澤会長

渋川家畜市場初市式

1月12日(金)、平成30年の初せりにあたり「渋川家畜市場初市式」が開催されました。式典では、県農政部畜産課の小茂田課長と当県本部畜産農産部の中里部長が挨拶し、日頃の感謝と新年の抱負を述べました。また、群馬県JA繁殖と牛部連絡協議会の下山会長による景気づけも行われ、今年1年の活気ある取引と畜産振興を祈願しました。当日は、去勢・雌の最初の1頭目の購買者に水芭蕉大吟醸酒が贈呈されました。今回の渋川家畜市場推奨牛を育てた繁殖農家にお話をお聞きすると



▲ 初せりの様子

「産まれた時は小さかったけど、立派に育ってくれました」と笑顔で話してくれました。



▲ 渋川家畜市場推奨牛

JA-SS 冬のキャンペーン抽選会

1月15日(月)、JA-SS「冬のキャンペーン」の抽選会が須藤本部長、狩野副本部長ら関係者により行われました。このキャンペーンは、県内のJA-SSで11月～12月の2ヶ月間実施されていたものです。景品は、店頭給油応募者が上州牛肩ロースすき焼き用・高崎ハムみのり工房ハムとウインナーセット・赤城どり焼き鳥セットのいずれか、配達灯油応募者が上州おっ切り込みご膳となっており、応募総数61,115枚の中から合計で1,000名の当選者を決定しました。たくさんのご応募ありがとうございました。



▲ 抽選会の様子



中古農業機械査定士制度技能検定試験



▲ 真剣な表情で
問題に取り組む受験者

JAグループ
中古農機WEB

◀ 本会HPに掲載のバナー

1月17日(水)、「中古農業機械査定士制度技能検定試験」が行われ、県内JAと農機販社の担当者17名が受験しました(前年合格者18名)。この制度は、中古農機の利用を促進するため、平成26年3月に一般社団法人日本農業機械化協会により制定されたものです。今回の試験に合格した査定士により、今後適切な価格形成や状態確認が行われることで、良質で低コストな中古農機の流通が期待されます。

また、農業機械課は中古農機広域流通による系統農機の低コスト農業への寄与拡大として、昨年末より、当県本部ホームページにバナーを掲載。本所(農機課)と、実証事業4県本部(群馬・栃木・茨城・福島)による情報提供を行っています。是非ご活用ください。

こんにやく大黒天祭

1月19日(金)、下仁田町の諏訪神社境内にて「こんにやく大黒天祭」が行われ、当県本部を含むこんにやく関係業者が多数参加しました。このお祭りは、こんにやくの豊作や価格向上など業界全体の繁栄を祈願するために毎年開催されているもので、今年もこんにやく芋の祀られた祭壇で神事が執り行われました。当日は、お札の販売や味噌田楽の無料配布、春風亭柳朝氏による『笑う門には福来る』と題した記念講演会も行われました。



◀ 祈願する
JA 甘楽富岡鷲坂組合長

JA 邑楽館林「邑美人白菜」試食宣伝会



▲ 市場関係者に向けて
PR

◀ 「白菜スープ」
試食準備の様子

1月19日(金)、JA 邑楽館林・東京荏原青果(株)・県・当県本部は、群馬県産白菜の出荷本格化を迎えるにあたり、大田市場の東京荏原青果(株)で試食宣伝を行いました。今回、試食宣伝に用いられた白菜「邑美人(むらびじん)」は、JA 邑楽館林でブランド化されたもので、寒さにあたって甘くて厚みがあり、従来の白菜に比べて重量もずっしり重いのが特徴で、特に鍋料理に最適です。試食品は、JA 邑楽館林と(株)正田醤油、学校法人「食糧学院」とのコラボ商品である「鍋っ娘」を用いて、白菜ともやしを使用した「白菜スープ」を提供しました。集まった市場関係者から「白菜が甘くておいしい」などのコメントをいただき、試食宣伝会は大盛況となりました。

イベント盛りだくさん! ~花木流通センター~



一生懸命に杵を持ち上げ餅をつくちびっこ

年末恒例! ちびっこ餅つき大会 12月28日(木)

花木流通センターの年末恒例のイベント「ちびっこ餅つき大会」が今年も開催され、約20名が参加しました。子供たちは、家族の声援を受けながら力いっぱい杵を振り、餅つきを楽しんでいました。また、当日はきな粉や砂糖醤油にからめたアツアツの餅が、参加者に振る舞われ、美味しいと好評でした。子供たちがついたお餅は鏡餅にして、翌日来店したお客様先着約100名に無料でプレゼントされました。

みのり館の野菜を使ってアレンジや花束を作ろう!

野菜とバラのミニアレンジ講習会 【プレートランチ付】12月21日(木)



▲材料：ロマネスコ・ブロッコリー・リーフレタス・ミニバラ



出来た作品とみのり食堂プレートランチ

ベジタブル&ローズの花束講習会 【プレートランチ付】1月18日(木) 21日(日)



▲材料：ミニトマト・リーフレタス・ミニバラ

のべ21名が参加し「野菜を使ったフラワーアレンジを初めて知り、実際に作ってみて楽しかった。次回も参加したい」との感想がありました。

お祝いや手土産に!「いちごとバラの春のブーケ」



みのり館 サービスカウンターにてご予約受付中

2月のクッキングサポート

2月3日(土)	JA佐波伊勢崎 加工品
2月11日(日)	JA上野村 加工品等
2月12日(月)	JAあがつま 加工品等
2月17日(土)	食肉卸売市場 試食販売
2月18日(日)	JA邑楽館林
きゅうり・いちご・ブリックスナイン等	

みどりの風 放映予定

GTV 48ch 放映のお知らせ

番組名/提供	放送日 ※再放送日	時間
牛乳絵画・はり絵コンクール / JA群馬乳販連	2月12日(月)	PM9:00~9:30
	※2月18日(日)	AM8:00~8:30
みんな大好き! 地産地消の学校給食 / JAたかさき	2月19日(月)	PM9:00~9:30
	※2月25日(日)	AM8:00~8:30



矢田 優季アナ

農業チャレンジャー

剪定技術を極め、おいしいりんごを消費者にお届けしたい

JA利根沼田 東部支店管内(川場村) 太田 龍之介 さん

川場村とのご縁

今回の農業チャレンジャーは、JA利根沼田東部支店管内でりんごを生産する太田さんです。

太田さんは川場村と縁組協定を結ぶ東京都世田谷区の出身で、様々な交流事業のひとつ「自然教室」に小学生の時に参加していました。その後も交流を続け、大学生の時には夏休みなどを利用し、現在畑をお借りしている関りんご園さんに手伝いに来ていたそうです。「作業を手伝いながら『後継者がいないので、もしりんごを生産したいのであれば提供するよ』、『社会経験を積んでからの方がいいと勉強になるよ』というようなお話を聞き、大学卒業後3年間の社会経験を積みました。3年前に農業次世代人材投資資金を活用し、農業研修を終え、昨年1月に独立しました」と話してくれました。

本県農業を担う牽引役に

太田さんは、群馬県が主催する、本県農業を担う牽引役を養成する「ぐんま農業フロントランナー養成塾」にも積極的に参加しています。農業をめぐる環境、農業経営者としての経営戦略や成功事例を学び、参加者は最終的にそれぞれの計画を発表するそうです。そこで学んだ知識と人脈を生かし、「レンタアップル」を世田谷に斡旋したり、紅玉の売り方

を考えたり、来年度は「スリムレッド」という品種にチャレンジしたいと独立1年目ながら熱心に取り組んでいます。

剪定技術で味も姿も変わります

太田さんは大学生の頃から山形県天童市の篤農家に、毎年、剪定技術を教わりに行っているそうです。「川場村や月夜野のりんご農家の方たちと一緒にしていますが、実際に剪定方法を変えて、味が変わったと言われる方もいますし、姿も1年でまるで変わります。それが面白いです。木を見ただけで、剪定の良し悪しが分かるようになると、もっと面白くなると思います」と剪定技術の習得に意欲的に取り組んでいます。今後の展望をお聞きしたところ、「私が川場村に来るきっかけとなったのが、関りんご園さんとの出会いで、お手伝いをさせてもらい、支援があっただけです。いずれは、余裕を持った農業経営を行い、支援できる側になりたいです」と熱く語ってくれました。

地域に溶け込み、剪定技術の習得に意欲的に取り組み、安定した農業経営を目指す太田さんに、今後さらなる活躍が期待されます。

Profile

太田 龍之介 (おおた・たつのすけ) さん

1988年生まれ 29歳

JA利根沼田青年部

栽培面積..... りんご: 40a
ふじ・王林・紅玉

趣 味..... 農業





3

2

4

1 梯子を登り剪定作業をする太田さん

2 収穫を終えたりんご。加工用に出荷します

3 太田さんが収穫したりんご「ふじ」。蜜が入り甘くてジューシーです

4 JA利根沼田職員とりんごの栽培について話す様子



「生産者の笑顔が 一番のやりがい！」

Profile

小野 竜祐 (24歳)

おの・りょうすけ

趣味

読書(ミステリー)・ドライブ

好きな作家

東野圭吾

好きな食べ物

ラーメン・甘いもの

●職場の皆さんからみた小野さん
品目・荷受などの重要なポジションを担当してもらい、助かっています。



▲ JA甘楽富岡のイチオシ商品
「下仁田ネギ」を持って

がんばって
まーす!

JA甘楽富岡 営農部 園芸販売課
おの りょうすけ
小野 竜祐さん

—入組して何年目ですか？

入組して3年目です。実家はサラリーマン家庭ですが、子供の頃、祖父母が和牛の繁殖農家を営んでいました。その姿を見て、農業に興味を持ちました。農業系の大学に進学し、就職活動をする中で、地域のために役に立つ仕事がしたいと思い、JAに就職することに決めました。

—大学ではどのような勉強をしていたのですか？

秋田県立大学生物資源科学部で、緑肥作物について学びました。例えば、JA甘楽富岡管内ではこんにゃく栽培が盛んですが、連作障害の根腐病を緑肥作物の輪作、鋤き込みによって軽減できます。

—現在のお仕事内容について教えてください。

集荷所の荷受けや部会を担当して

います。キウイフルーツ生産部会や有機生産部会、イチジク生産部会です。部会ごとに栽培講習会や目ぞろえ会を開催しています。

—実際に働いてみていかがですか？

祖父母が農作業する姿を見ていた時も、JAに就職してから生産者が作業する姿を見ていても、やはり農業は大変な仕事だと感じます。

—心掛けていることはありますか？

JAグループで農家所得の増大に取り組んでいる中で、生産者により良い品質のものが生産できるように栽培講習会や営農指導を行い、農家所得の増大に繋がっていきたくと思っています。そのために生産者のサポートができるような行動を心掛けています。

—休日はどのように過ごしていますか？

車を運転することが好きなので、ドライブに出掛けています。山へ行ったり、東京方面のショッピングモールまで出掛けたりしています。

—愛車は何ですか？

以前から欲しかったスバルの「レボーク」に乗っています。

—今後の意気込みを教えてください。

もっと仕事を覚えて、たくさん生産者の方に顔と名前を知ってもらい、信頼してもらえるような仕事をしていきたいです。JAに訪れた生産者が笑顔で帰ってもらえるように、サポートしていきたいです！

—小野さん、これからも地域の方々のために頑張ってください。ありがとうございました！

畜産ダイジェスト

肉牛情勢

肉牛実績 (瑕疵抜き税込) (単位:円)

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均		
上場頭数 (単位:頭)	平成28年	1,109.0	778.0	745.0	903.0	791.0	973.5	866.5	1,114.0	1,271.5	808.0	670.0	801.0	10,029.5	880.9		
	平成29年	1,051.5	754.0	836.5	800.5	700.0	878.5	839.5	1,161.5	1,270.0				8,292.0	921.3		
黒毛和種 (去)	A5	平成28年	2,937	2,958	2,886	2,896	2,843	2,772	2,836	2,938	3,055	2,906	2,823	2,809		2,904	
		平成29年	2,882	2,869	2,867	2,828	2,909	2,783	2,860	2,859	2,920					2,871	
	A4	平成28年	2,734	2,733	2,653	2,631	2,587	2,553	2,608	2,675	2,645	2,583	2,568	2,491		2,634	
		平成29年	2,632	2,559	2,469	2,511	2,492	2,371	2,422	2,501	2,561					2,509	
	A3	平成28年	2,514	2,525	2,393	2,356	2,371	2,322	2,372	2,411	2,261	2,304	2,214	2,119		2,362	
		平成29年	2,279	2,263	2,129	2,125	2,034	2,039	1,982	2,133	2,337					2,139	
	A2	平成28年	2,332	2,304	2,184	2,154		2,002	2,138	2,047	1,955	2,053	1,791	1,947		2,088	
		平成29年	2,002	1,733	1,750	1,823	1,754	1,690	1,744	1,791	1,796					1,769	
	交雑種 (去)	B5	平成28年	2,126		2,052						2,174			2,100		2,124
			平成29年	1,966			1,943		1,939		2,077	1,979					1,998
		B4	平成28年	1,902	1,892	1,844	1,914	1,916	1,920	1,938	1,942	2,015	1,867	1,836	1,819		1,910
			平成29年	1,760	1,793	1,798	1,813	1,871	1,779	1,824	1,794	1,801					1,798
B3		平成28年	1,742	1,719	1,710	1,755	1,754	1,742	1,760	1,754	1,760	1,710	1,676	1,637		1,739	
		平成29年	1,615	1,589	1,591	1,623	1,663	1,544	1,595	1,580	1,565					1,594	
B2		平成28年	1,602	1,588	1,557	1,582	1,584	1,607	1,583	1,549	1,509	1,504	1,398	1,389		1,556	
		平成29年	1,318	1,246	1,237	1,308	1,406	1,247	1,216	1,275	1,261					1,279	

(株)群馬県食肉卸売市場 肉牛課

1月 渋川家畜市場市況

区分	性	出場頭数	成立頭数	高値価格	安値価格	平均価格	平均体重	平均日令	平均単価
子牛	雌	103	101	975,240	387,720	695,669	290	296	2,393
	雄								
	去	140	135	1,265,760	216,000	827,560	316	290	2,611
	計	243	236	1,265,760	216,000	771,115	305	293	2,523
成牛	雌	7	7	798,120	379,080	560,828	483	3,567	1,160
	雄								
	去								
	計	7	7	798,120	379,080	560,828	483	3,567	1,160
若齢	雌	6	6	862,920	370,440	568,440	136	136	4,179
	雄	6	4	831,600	612,360	679,050	157	121	4,311
	去								
	計	12	10	862,920	370,440	612,684	144	130	4,237
合計		262	253	1,265,760	216,000	759,035	304	377	2,495

養豚情勢

肉豚実績 (税込) (単位:円)

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均	
総と畜合計 (単位:頭)	平成28年	40,481	35,948	37,630	35,502	37,818	39,656	40,977	43,339	43,106	41,406	37,917	42,446	476,226	39,435	
	平成29年	38,054	39,999	39,189	34,496	39,588	39,278	42,642	44,124	42,796				360,166	40,018	
群馬	極上	平成28年	495	565	609	558	501	521	484	514	519	499	549	520		527
		平成29年	505	532	602	607	612	594	542	549	542					565
	上	平成28年	492	560	603	557	499	526	483	508	518	501	515	507		522
		平成29年	504	546	604	620	613	601	537	555	563					571
	中	平成28年	477	552	601	545	488	512	469	496	506	483	502	492		510
		平成29年	492	535	603	624	600	585	526	547	548					562
	並	平成28年	437	520	556	504	465	466	431	450	463	436	460	446		470
		平成29年	447	496	561	594	556	544	494	508	496					522
	等外	平成28年	339	377	392	388	362	361	346	339	335	315	306	299		351
		平成29年	291	297	350	400	370	355	323	331	311					336
	全体	平成28年	467	534	577	532	480	501	460	482	494	471	489	482		497
		平成29年	477	515	579	600	583	571	512	529	530					544

月平均は(総売上÷総重量) (株)群馬県食肉卸売市場 肉豚課

JAたのふじ



▲ハウスで生育を確認する生産者と担当者

巡回先のハウスでは市場担当者が「注文品の対応はどのくらい可能か」などを生産者に問い掛けました。また、市場担当者と生産者が「シンビジュームは団塊の世代の人気の高いが、若い年齢層へもっとアピールする必要がある。今後は市場と生産者で協力して、消費者の購買意欲を高めるような取り組みを考えたい」と話しました。

ハウス巡回し年末年始出荷を確認 藤岡市洋蘭組合

藤岡市洋蘭組合は11月24日、藤岡市下栗須の神流支店で販売会議を開きました。生産者6人とJA担当者、市場9社が参加しました。需要の高まる年末年始の販売に向けて、シンビジューム生産者のハウスを2カ所回り、生育を確認。2週間後の開花予想と年末出荷用の生育状況を確認しました。同組合は切り花で出荷。今年の出荷始めは例年よりやや早く、10月末から始まりました。生育は順調で平年並みを見込んでいます。

JAあがつま



▲真剣に話を聞く児童

なめこ・トマト・りんご・しいたけ・ズッキーニ」の8品目について、講師から栽培行程や歴史を学び、担当する野菜について事前に調べた内容を講師に質問。「ナスは、紫のほかにどんな色があるのか」、「どんな虫が実を食べてしまうのか」などさまざまな質問に対し、担当する講師は野菜の現物や、パソコンなどを使いながら児童たちに詳しく説明しました。

米の講師を担当した外丸茂樹さんは「児童たちは一生懸命、農作物について調べてきた。授業を通じて地域の農業や野菜について興味を持ってくれたのは本当にうれしい」と笑顔で語りました。

授業は約2時間で終了。同小学校3年生の児童113名が授業に参加しました。

中之条小学校で栄養士を担当する福島直穂美先生は「食材を出荷する農家から話を聞き、給食で食べている食材を身近に感じてもらいたい。この授業で勉強したことは、児童たちが給食を食べるときに話題にもなる」と授業について感想を話しました。

農家を講師に野菜の勉強

群馬県吾妻郡中之条町にある中之条小学校では、3年生の授業「総合的な学習の時間」で「野菜について学ぼう」をテーマとして学習を進めています。その一貫として「農家の方にお話を聞こう」という学習に取り組むことになりました。11月24日には、給食の食材を出荷している地元農家やJAあがつま農産部職員が講師として授業に参加しました。

児童たちは班に分かれ「なす・じゃがいも・米・

JA甘楽富岡



▲ 繭玉の飾り付けを行う富岡市長(左)と同研究会員ら

飾り付けました。同市の岩井賢太郎市長も来場者と一緒に無病息災を願い繭玉を飾りました。この繭玉飾りは、訪れる来場者に喜んでもらおうと1週間展示しました。

同研究会の高橋純一会長は、「1年の始まりの行事で、今年も天候に恵まれ繭増産を願い飾った。製糸場も世界遺産登録4年目を迎え、飾り付けをしてくれる来場者が年々増え、華やかな繭玉飾りを喜んでくれる。養蚕農家も高齢であるが、健康で頑張っていたきたい。」と感想と抱負を話しました。

蚕桑研究会が 富岡製糸場で繭玉飾り

JA甘楽富岡蚕桑研究会13人は、1月6日、富岡市富岡の富岡製糸場内東繭倉庫で小正月の恒例行事「とんとん焼き」の風物詩である繭玉飾りを作成。冬の来場者に華やかなものがあればと取り組み、今年で13回目を数え、同製糸場の風物詩として定着してきました。

同研究会員が、地元の山からヤマボウシの木を切り会場に設置、女性会員が、米粉を丸め紅・白・緑の色鮮やかな繭玉を1000個用意しました。同研究会員らは、ヤマボウシの木に手際良く繭玉を

JA北群渋川



▲ 繭玉は直売所利用者に先着で振舞いました

みゆきだ直売所で 今年も繭玉づくり

みゆきだ直売所で今年も繭玉づくりを行いました。「繭玉飾り」は繭玉団子を水木の枝にさしたもので「餅花」の一種。「餅花」は丸めた餅や団子を柳の枝にさして作物の豊かな「稔り」を表現したもので、神棚やその近くに飾り作物の豊作を祈念した予祝行事です。

昔から群馬は養蚕の盛んな地域で養蚕地帯では蚕の繭による収入が家計の大きなささえとなっていたこともあり豊作となるよう祈願していました。参加者は「直売所に来て伝統を知ってもらえればうれしい、昔は繭玉をよく作っていたから懐かしい」と話しました。

餅球は後日お客様に振舞われました。

花木流通センター-便り

花木流通センターの耳寄りな情報をお届けします！



花木流通センターでは、北海道産種ジャガイモの販売を開始しました。男爵・メークイン・とうやなどの定番品種はもちろん、他では売っていないような品種を今年は数多くご用意させていただきました。一般的には畑で栽培するのがメインですが、最近はプランターでも栽培できるようになってきています。初心者の方から毎年栽培されている方まで幅広く楽しんでもらいたいと思います。

皆様のご来店心よりお待ちしております。

2月の売出し・イベント案内

色々な売出しやイベントが目白押し。ぜひお出かけください！

開催日	内容
2月16日(金) ~19日(月)	春一番園芸フェア

~講習会等~

開催日	内容
2月19日(月)	じゃがいも・管理機取扱い講習会

~クッキングサポート~

開催日	内容
2月3日(土)	JA佐波伊勢崎 加工品
2月11日(日)	JA上野村 加工品等
2月12日(月)	JAあがつま 加工品等
2月17日(土)	食肉卸売市場 試食販売
2月18日(日)	JA邑楽館林 きゅうり・いちご・ブリックスナイン等

※7月より火曜日定休となります。

※売出し・イベントの日程・内容は変更になる場合があります。

暮らしをもっと やかに

KABOKU 花木流通センター

営業時間:年中無休/9:00~18:00

取扱商品

(節電のため7月~2月毎週火曜日定休)

- 園芸資材館/営農・園芸資材等
- ふらわーらんど/鉢花、花苗等
- JA植木コーナー/緑花木、盆栽等
- エクステージ/外構・造園工事等
- 新鮮ぐんまみのり館/産直野菜、農産加工品、手作りパン・ハム等
- 外売場/野菜苗、大型肥料・用土、植木鉢等



お問い合わせ先

前橋市亀里町1307-1
TEL:027-220-2427
FAX:027-220-2424

あさいひろば JA直販 愛菜館

営業時間:毎週火曜日定休/9:00~18:00

取扱商品

- 産直野菜
- 農産加工品/店頭精米等



お問い合わせ先

前橋市古市町106-1
TEL:027-210-7788
FAX:027-210-9811

『県本部通信』における個人情報の取扱いについて

『県本部通信』に投稿いただいた方の個人情報は、プレゼントの発送やお返事、紙面での紹介に使用させていただきますのでご了承ください。また、これらの個人情報は前記の目的以外には使用せず、ご本人より事前に同意をいただいた場合以外には一切開示いたしません。

自由なご意見・ご感想をお寄せください。

《あて先》

〒379-2147群馬県前橋市亀里町1310番

JA全農ぐんま「県本部通信」係まで

E-mail : info-gunma@gm.zennoh.or.jp

※JAメール等でも結構です。

プレートをキャンバスに見立てて
Art Cooking



Food adviser
石垣 恵美

1979年から群馬県家の光講師。
FM局等でも活躍中。



小松菜と鶏肉の卵とじ丼

材 料

2人分 (1人分830kcal)

小松菜	2株
鶏もも肉	80g
ご飯	200g
だし汁	80cc
醤油	大さじ1.5
酒	大さじ1
みりん	大さじ2
砂糖	大さじ1弱
卵	2個
紅しょうが	少量

作り方

- 1小松菜は根の部分を切り落とし、茎を丁寧洗って、長さ2cmに切る。葉の部分は縦3つに切る。
- 2鶏もも肉は小さめのそぎ切りにする。
- 3ご飯を丼に盛る。
- 4小さめのフライパンにだし汁と調味料、鶏肉を入れ、裏返しながら火を通す。小松菜を加え、しんなりしたら、溶き卵を菜箸を伝わせ中心から流し入れる。蓋をして半熟ぐらいで火を止め、**3**の丼に移す。天盛に紅しょうがを添える。